

子どもを応援する会「ほんわか」～温かい思いに感謝～

こんにちは
子どもを応援する会「ほんわか」(旧被災地の子どもを応援する会「ほんわか」)の紹介です。

私達は、2011年東日本大震災の年の秋、主婦4人が集まって、子ども達に対し「自分たちで何か出来ることは無いか?」と立ち上げたボランティア団体です。

2012年夏休みからホームステイの形で小学生20名を受け入れ始めました。



新幹線はまだ無かった…スーパー白鳥 2012年

会は正会員と賛助会員の会費、寄付募金を中心に資金を集め夏休みプロジェクトに使います。

他、1年を通して活動し、被災地を忘れない企画を実施し募金活動もしました。



外で元気に牧場体験 2013年

そんな私たちの活動の原点は、「水曜マルシェ」でした。

手作り品を売り、その資金で夏休みの子どもの食費にしていました。七飯町から月に2回やって来た月もあります。



まちづくりセンター「水曜マルシェ」での出店

水曜マルシェでは、沢山の出会いがあり、子ども達へ食糧の提供や花の苗の提供など、地域の方々から応援していただきました。



NHKの取材で福島県内でも放送されました。 2014年

「5年目で解散!」と思っていたら1回目の参加者が函館への高校進学を希望していると聞き、彼が卒業するまで頑張ろう!と延長になり、そして今年度が最後の年です。

来年3月をもって解散するにあたり報告展示会『ありがとう「ほんわか」2012年～2018年～温かいおもいに感謝～ほんわか活動終了』を9月5日～11日函館市地域交流まちづくりセンター1階で開催します。

子どもを応援する会「ほんわか」

■代表者名/田中 いずみ ■広報/工藤 修一 ■会員数/152名1団体会員(2017年末時点)
■電話/090-9754-3612(田中) ■電話/090-1520-9812(工藤)